

題の重要點が伏在する。然しながら海員組合は陸上の交通運輸の協力なしに今後の發展性はあり得ないから全般的なる産業別整理と統一には協力せざるを得ない。總同盟の右翼固定化の繩張主義は、總同盟自身が先般公表せる如く現下の資本攻勢と国内労働組合の組織分布状態との下に在りては、單なる繩張主義から、産業別的組合の右翼的固定化への發展を迫らざるを得ないのである。總同盟が此處まで来れば現在までの繩張主義——小組合主義と其の同盟主義——は障害となつて必然的に自滅的解消への發展しかあり得ない。従つて總同盟式の右翼主義固定化も、我等の産業別運動の奏効に依つて破壊に導き得るも、かゝる情勢から押して、本同盟の強力的な産業別運動の展開により、日本に於ける労働組合の強力な組織形態完成への成果を期待し得るものである。

六、以上の情勢は、先づ我が全國労働の産業別組合實現への決断を必要とし、其の根本は繩張主義の固定化——極右主義の——を打ち破る方針の下になされねばならぬことを明示してゐる。

現下の獨占的資本主義の情勢は、弱小的組合の存在價値を極度に消失せしめ、産業線に沿ふ闘争と巨大なる地方的協力を要求して止まない。産業別整理を遂行すべき契機を醸成してゐるのである。これ具體的に同盟内部の産業別組合組織を實現すべき方針を必要とする理由である。

**實行方法**

本大會は、前項の趣旨を實現すべき當面の基準として、左記の諸方針をとるものとす。

- 一、全國労働内部に産業別整理委員会を設置す。この委員会は中央委員会に直屬し、委員は地方的並に産業的事情を考慮して中央委員が選任す。
- 二、今後、本同盟の加盟組合の資格は一組合員数の單位を二百名以上とする。
- 三、本同盟の地方的産業別組合は其の組合員數一千名以上を有することを要するものとする。而して同一地方に於て同種の産業別組合の分立を許さず。
- 四、前二項の條件に充たざるものは、産業別性質を具備するものと雖も、すべてを非産業別一般的労働組合の下に統一せしめ、實

力を伴はぬ組合の脱立を避けること。但し、地方聯合會をもたない地域に於ける二百名未満の加盟組合に對しては、同盟組織部直屬とす。

**産業別整理に關する件**

**東京地方聯合會提出**

**主 文**

我々労働組合の任務として必然になさなければならぬ重大なる仕事は、産業別整理であり、整理を通じての産業別合同であり労働組合總聯合の實現でなければならぬ。故に先づ一段階として全勞内に於ける産業別の全國的整理を即時實現することを誓む。

**理 由**

- 一、今日迄産業別整理並に統一は常に要請されてきた。資本の集中集積に伴ふて壟斷となり行くトラスト、カルテル等の資本家の組織に對抗しこれと有効に闘争する爲には、要請されてきた産業別整理が必要である。然るにもかゝはらず我々の間に於ける産業別活動は單なる合言葉、或ひは宗派的繩張り主張に禍され、サボタージニユされてきた。
- 二、産業別整理活動に對抗する一大組合主義（なんでも合同すればよいと云ふ）合同組合主義さへ主張せられてきた。勿論我々は自然發生的な労働大衆の欲求を斥けてはならぬ。だがその幼稚なる繩張主義や、個人的關係等に支配されて、基本的な全國的産業別的單一組合への過程としての全國労働内部の整理をおくらせ之をサボタージニユしてはならぬ。

**三、産業別整理の基準**

- 一、化學産業、金屬産業、運輸交通産業、センプイ産業、出版産業、木材産業、一般使用人産業、電氣産業、等々。